



LexisNexis®

It's how you know™

LexisNexis at lexis.com 検索ガイド

## ニュース検索

レクシスネクシス・ジャパン株式会社

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1

TEL: 03-5787-3511 (代表)

03-5787-3514 (サポート)

FAX: 03-5787-3512

e-mail: support@lexisnexus.jp

公式 Website: <http://www.lexisnexus.jp>

大学用サポート Website <http://www.ln-academic.jp>

(2006.4)

## 1) ニュースソースの種類と構成


LexisNexis のニュースソースは、主に英文の新聞、雑誌、通信などの記事、ニュースレター、テレビ／ラジオ番組のトランスクリプトなど、多様なソースからドキュメントを蓄積しています。ほとんどのファイルは記事全文を収録しています。


これらのドキュメントは、検索可能な単位として“ファイル”に分割されています。様々な切り口でファイルに分割されているため、検索の目的に適合するファイルを選択する必要があります。

### ニュースソースの場所

Lexis.com にログイン後、トップ画面の真中に表示されている Look for a Source の下の News&Business タブをクリックします。

左側に表示される  News とその下に表示されている

 Today's News 等がニュースソースです。

 マークのソースが検索対象になるファイルです。

 マークはファイルを収納しているフォルダです。

### Combined Sources

時系列ファイル： ニュースソース全体を時間の区切りで分割したファイル

< 例 >

- News Group File, All
- News Group File, Most Recent 60 Days
- News Group File, Most Recent Two Years

種類別ファイル： 媒体の種別に分割したファイル

< 例 >

- Magazine Stories, Combined
- Major Newspapers
- Newspaper Stories, Combined Papers
- Transcripts
- Wire Service Stories

地域別ファイル： 地域で分割

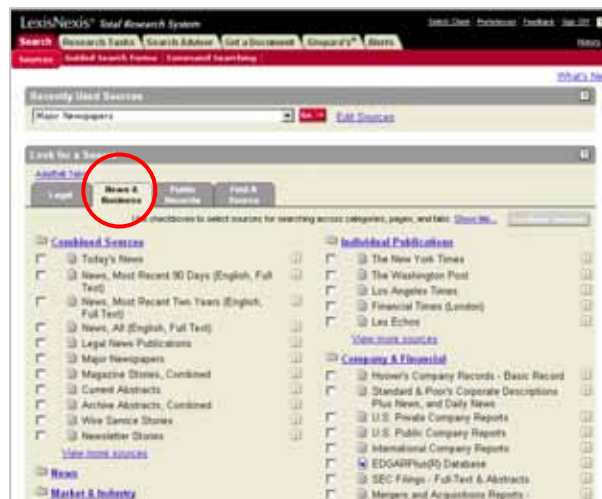
< 例 >

- US News, Combined
- Non-US News
- Asia/Pacific Rim Stories
- European News Sources

言語別ファイル： 言語で分割

< 例 >

- Dutch Language News
- French Language News Sources, Combined
- German Language News
- Italian Language News
- Spanish Language News



その他産業／トピック別ファイル： トピック別ファイルで分割されているファイルもあります。

< 例 >

- Company News, All
- Industry News
- Markets and Industry News
- Business/Finance News

### Individual Publications

個別ファイル： 個別ソースファイル

< 例 >

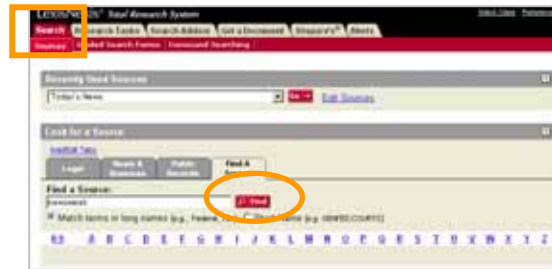
- Financial Times
- Gurdian
- The Daily Yomiuri
- The Japan Times
- Korea Times
- Asian Wall Street Journal
- Los Angeles Times
- The New York Times
- South China Morning Post
- Wall Street Journal
- The Washington Post
- Business Week
- Chemical Week
- Computerworld
- The Economist
- Forbes
- Business Wire
- El Pais

## 2) ソースの選択方法

ファイル名(媒体名など)で検索、またはカテゴリ別に階層構造になっているフォルダーから検索対象を選択します。

### 2-1) ファイル名で検索

"Find a Source"タブをクリックし、テキストボックスにソース名を入力するか頭文字のアルファベットをクリック



表示されるリストから該当するソース名をクリック。

同じ媒体名が複数表示されることがあります。どれをクリックしても同じです。



### 2-2) 一覧から選択

"News & Business"タブをクリックし、

\* 各フォルダー下の一覧に検索するソースが表示されている場合は直接選択できます。(News Group File All, Major World Newspapersなどのグループファイルを選択する場合、左列よりリンクをクリック。)

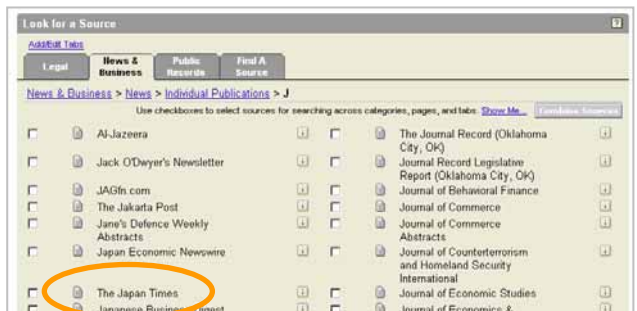
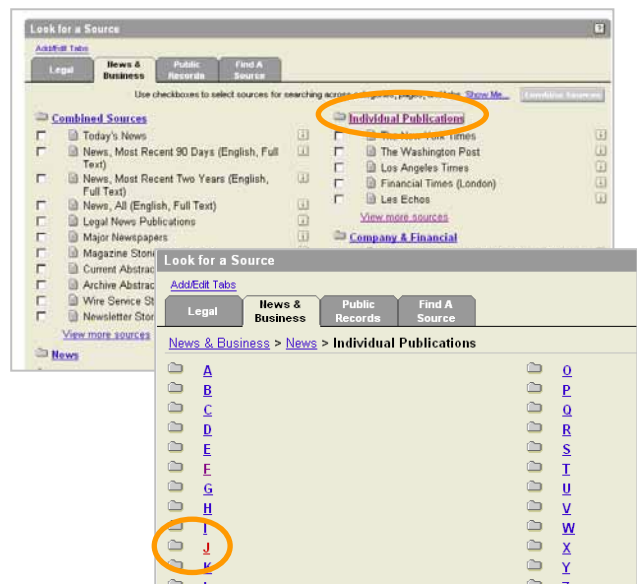
個別媒体を選択する場合は "Individuals Publications"フォルダーのリンクをクリック。

(例) The Japan Times を選ぶには？

By Individual Publications フォルダをクリック

J を選択

リストから "The Japan Times" を選択



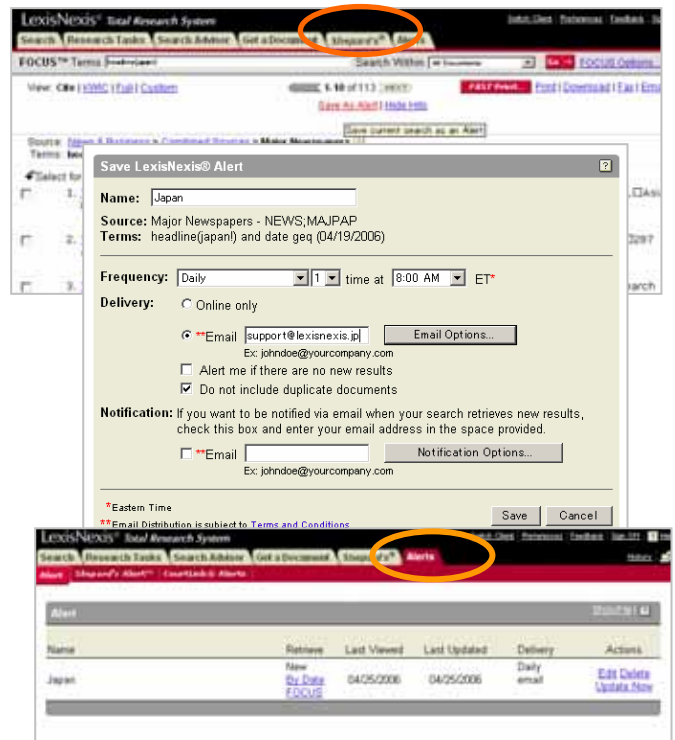


## 4) 検索の自動更新とメール配信

検索条件を保存し、一定の期間で自動更新させる機能を、「Alert」と呼んでいます。

検索結果はオンラインでの確認、及び指定したメールアドレスに配信可能です。検索条件1件につき、1つのメールアドレスを指定できます。

1. 検索を行い、結果を表示し、画面上部の「Save as Alert」をクリック
2. 「Name」項目に適切な名称を入力し、更新頻度や送付先メールアドレスなどを設定する。
3. 保存した設定の変更や削除などは、画面右上部の「Alert」タブをクリック。



## 5) 検索結果画面

検索結果を4つの形式で表示できます。結果ページ上部にある表示形式タブをクリックして切り替えます。

### Cite (リスト形式)

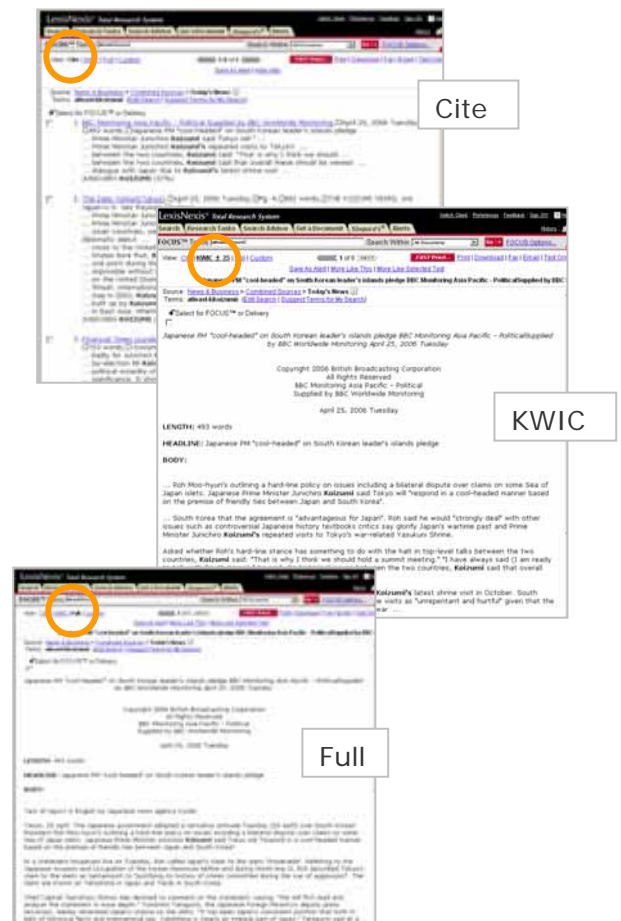
媒体名、発行日、記事の長さ、見出し、著者名等が表示されます。

### KWIC -Key Word In Context- (キーワード周辺表示)

1件ずつ表示されます。キーワードと前後約15-25単語が表示されます。求めている情報がどうか確認するのに便利です。

### Full (全文表示)

1件表示ずつ表示されます。画面最上部にある[next][previous]リンクをクリックして次(又は前)のドキュメントを表示します。



## 検索参考資料

### Connector : コネクター (論理演算子)

単語 (連語) や検索式同士の関連性を論理的に定義

コネクター	例	単(連)語間の関係	使用目的(例)
<b>OR</b>	pretrial <b>or</b> pre-trial	いずれかの単語が含まれる	同・類義語、スペルの違い、省略語などを併せて検索する
<b>AND</b>	misrepresentation <b>and</b> fraud	両方の単語が含まれる	近接性は問わず文書中のいずれかに両方とも含まれる場合を検索
<b>PRE/n</b>	cable <b>pre/3</b> television	前の語が後の語の "n" 語前に現れる ("n" は 1-255 の間で指定可能)	語順が変わると意味が変わる場合に使用
<b>W/n</b> または <b>/n</b>	john <b>w/3</b> doe john <b>/3</b> doe	両方の語の間が "n" 語以内 ("n" は 1-255 の間で指定可能) 語順は指定しない	氏名(姓・名)など、ミドルネームや語順の逆転を考慮に入れる場合; 近接演算
<b>W/s</b>	Sanction <b>w/s</b> frivolous	両方の語が同一の文章 (sentence) に含まれる	両方の語の関係が緊密な場合
<b>W/p</b>	rule 11 <b>w/p</b> sanction	両方の語が同一の段落 (paragraph) に含まれる	両方の語が一般的な関係
<b>W/SEG</b>	tax <b>w/seg</b> liability	両方の語が同一のセグメント内に含まれる	対象の単語やフレーズがドキュメントの特定部分(セグメント)に含まれる場合
<b>AND NOT</b>	tumor <b>and not</b> malignant	ドキュメント中に最初の語は含まれるが後の語は含まれない	検索上関連のない語やフレーズを排除する

注) 一つの検索式で複数のコネクターを使用する場合、優先順位は **OR > W/n, PRE/n, > W/s > W/p > W/SEG > AND > AND NOT** となります。カッコ()でくると優先順位を適宜変更することができます。

### Universal Character : ユニバーサル・キャラクター(ワイルドカード)

記号	機能	使用例	被検索語
<b>!</b>	前方一致(語尾一括検索)	litigat!	litigator, litigated, litigation, litigating など(語幹が共通)
<b>*</b>	文字マスク検索 (語中では一文字、語尾では最大文字数に対応)	wom*n bank***	woman, women など(*に1文字) banker, banking など(*に最大3文字)

## Precision Search Tools:文字特殊指定

LexisNexis では特殊な指定を行わない限り、大文字・小文字、また単数形・複数形(基本形)を識別せずに検索します。下記の機能を利用して特殊指定を行うことができます。

記号	機能	使用例
<b>caps</b>	大文字指定(一文字以上)	<b>caps</b> (era) = Era を検索
<b>allcaps</b>	大文字指定(全文字)	<b>allcaps</b> (era) = ERA
<b>nocaps</b>	小文字指定(全文字)	<b>nocaps</b> (era) = era
<b>singular</b>	単数形指定	<b>singular</b> (computer) = computer
<b>plural</b>	複数形指定	<b>plural</b> (computers) = computers
<b>atleastN</b>	回数指定(検索用語の使用頻度)	<b>atleast3</b> (internet) = internet が3回以上使用されている文献を検索

## 日付けの指定

年、月、日付の単位で指定が可能です。

=, >, < の記号または **is**, **aft**, **bef** の文字式のどちらかを使用します。

<入力例:月/日/年の順で入力>

**date = 1996** または **date is 1996** (1996年発行分)

**date > december 31, 1995** または **date aft december 31, 1995**

(1996年1月1日以降。1995年12月31日は含まれません)

**date < 1/1/1996** または **date bef 1/1/1996**

(1995年12月31日以前。1996年1月1日は含まれません)

<日付の入力形式例>

1999年7月24日 - **7/24/99; 07/24/1999; Jul 24, 1999** など

1999年7月 - **7/99; 07/1999; July, 1999** など

1999年 - **1999**